

木を建てよう。

建築家が創るHOPデザイン。

日本の木の魅力を生かし尽くす、現代の匠が創る家。札幌市 1邸

京都の町屋が持つ伝統的な日本家屋の美しさをモチーフに、現代的なセンスと匠の技が創りあげた住まい。ともすると泥臭くなりがちな黒い梁や柱を、壁の白との分量バランスで、モダンにまとめ上げています。木の美しさを知り尽くしているからこそ、その美しさが一番感じられる配分を過たない。その絶妙なバランス感覚が、HOPの強みです。

琳派の絵のごとく濃とした空間と、囲炉裏を囲む安らぎの間。異なる空気が地続きで融合する、それが日本文化の懐の深さです。
撮影/木田 勝久